

『もろコミ』キャッシュ・バックキャンペーン実施中!

「頭金0円」、しかも「登録時諸費用」や乗っている間の「車検基本料」、「自動車税」、「自賠責保険料」、「自動車重量税」すべてが月々税込み1万円に含まれています。さらに、車を返却する必要もありません。

「私は、一日300円で

車を買いました。」



カーコンビニ倶楽部 〒108-0075 東京都港区港南2-11-19 大滝ビル  
☎0120-0120-55 <http://www.carcon.co.jp>

## 『車業界の転換期』

学生時代に読んだ近代経済学の父と言われるジョン・メイナード・ケインズや、カール・マルクスなどが唱えた経済のあり方が根本的に変わろうとしている。

私の生まれた20世紀半ば。その頃にはインターネットや、今、マスコミを賑わしているようなテクノロジーはなかった。

21世紀に入りかつて人類が経験していないほど急激な変化が起きている。

1974年の地球の人口は40億人に到達。それからすでに30億人の人口が増え、今後も2050年までに90億人を突破すると国連が予測を出している。

そうになると、エネルギー危機、食糧危機などが地球的な規模で大きな命題となってきた。

既にその傾向にあるが、AIやテクノロジーの進化が、宇宙開発から車、家庭内の電化製品まで開発され進化し、それらがライフスタイルの中に入り込み、大きな変化を生むであろう。

しかし根本的には、やはり人間の幸福をどこに求めるかというような宗教的な命題までもが議論され、車というものがその中でどんな役割を担うかということには想像できない。

そして少なくとも人や物が移動し、その目的がなんであれ、カーコンビニ倶楽部がお手伝いしていくことに変わりはない。

その意味で自動車関連市場は、これから本格的に立ち上がる。  
ポストコンサルティンググループが発表した予測では、2035年には世界の自動車販売のなんと4分の1が自動運転車になると言う。さらに関連する企業の規模は8兆4000億円に膨らみ、その転換点はまさに今日といえよう。

交差点がない道、歩行者がない道、そのための実用化の実験は各種センサーやソフトウェア等の飛躍的な進歩を伴い、高精度なマップデータなどを搭載した車が、全国の加盟店を目指す日が来る。

大同小異かもしれないが、今は目の前のことを、一つ一つ反映し、お客様に喜んでいただくサービスをご提案していこうと思う。



林 成治 Seiji Hayashi  
出身:北海道 青山学院大学経営学部卒業  
1981年4月:プロミス株式会社入社  
2008年4月:同社執行役員就任  
2008年8月:カーコンビニ倶楽部株式会社 常務取締役就任  
2008年10月:同社代表取締役就任  
2009年8月:バル債権回収株式会社 常務取締役就任  
2010年4月:株式会社Do フィナンシャルサービス取締役就任  
2011年1月:同社取締役退任  
2011年1月:カーコンビニ倶楽部株式会社 代表取締役就任